

衆議院議員
(兵庫県第6区／川西・宝塚・伊丹)

月刊 **桜井 シュウ**
さくらい しゅう

2021年 **5**月号

三ツ星議員★★★★



立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告



5月号

三度目の緊急事態宣言、なぜ政府の対策は後手に回るのか？

さて、新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の感染拡大防止のための緊急事態宣言は、4月25日～5月11日に東京都・京都府・大阪府・兵庫県で3回目の発令となりました。政治が十分に機能できていない、その結果、国民のみなさまにご苦勞をおかけすることになったことを、野党とはいえ国政の一端を担うものとして誠に申し訳なく思っております。

国会では、1月の2回目の緊急事態宣言の発令のときから、菅内閣の感染対策は不十分であり、

感染抑え込みが不十分なままに解除すれば、ゴールデン・ウィークに3度目の緊急事態宣言になりかねない、と科学的データに基づいて指摘しました。そして、そうならないための対策を具体的に提案（議員提出法案として20本以上提出）してきました。しかし、菅内閣は、国民の皆様をお願いするばかりで、政府がやるべきことをほとんどしない、この結果が感染症の第4波であり、3度目の緊急事態宣言です。

(→具体策は内面へ)

国政報告会&意見交換会のお知らせ (参加費 無料)

| | | | | |
|----|----------|---------|------------|---------|
| 宝塚 | 5月 8日(土) | 14~16時 | 東公民館 | オンラインのみ |
| | 5月10日(月) | 10~11時半 | 西公民館 | |
| | 5月29日(土) | 14~16時 | 西公民館 | |
| 伊丹 | 6月 5日(土) | 14~16時 | 神津交流センター | |
| | 6月12日(土) | 14~16時 | ラストホール | |
| | 6月19日(土) | 14~16時 | きららホール(3階) | |
| | 6月26日(土) | 14~16時 | いたみホール(6階) | |

コロナ感染症対策 相談会

5月23日(日) 10~11時半 いたみホール(3階)

質疑応答の時間をたっぷり取りますので、質問・意見をおよせください。当日参加も大歓迎ですが、準備の都合上、事前に申込み頂けると幸いです。

(感染症対策としてマスクの着用をお願いします。また、**感染症流行状況により中止/オンラインのみ**となる場合がありますので、予めご了承下さい)

YouTubeでライブ配信します! **「桜井シュウチャンネル」**のご登録よろしくお願ひします。→



「withコロナ」から「ゼロ・コロナ」へ、政策を大転換せよ!

政府が進めてきた「with コロナ (社会経済と感染対策の両立)」では、これまでの間、感染抑制と感染拡大の波が何度となく繰り返され、社会経済活動の制約が長期にわたり、国民生活や経済に深刻な影響を与えています。さらに、政府のワクチン調達が遅かったため、予防接種が全国民にいきなり集団免疫を獲得するまでには残念ながらまだ時間がかかりそうです。また、残念ながら政府の甘い入国管理により変異株が日本国内に流入し、感染症の第4波となっていました。

3月には宮城県で感染拡大がおきました。これは2月に宮城県内で独自のGOTOキャンペーン実施の結果です。

現在、大阪府では重症病床が満床で、救急車が搬送先の病院を探しにくくなっています。大阪府で医療が崩壊したのは、大阪市立住吉市民病院と保健所の廃止など医療・保健行政を弱体化させた結果です。加えて、2回目の緊急事態宣言を前倒して解除して感染が拡大したこと、大阪府庁・大阪市役所の職員が3月に可決した広域行政一元化条例(「大阪都構想」の縮小版)に忙殺され感染症対策に集中できていないことなどです。

兵庫県では、大阪府の医療崩壊のようなことを起こしてはならない、そのために地元の議員と連携して感染拡大防止と医療機関支援、事業と生活に困窮する方々の支援策を提案しています。

具体的には、「zero コロナ」戦略として、感染防止対策と医療支援、そして生活者・事業者支援を集中的に展開する。感染症を短期間に十分に収束させ、その状態を継続させることで感染を封じ込め、通常に近い生活・経済活動を取り戻す戦略です。

感染者の増加率は「感染率」と「新規感染者見逃し率」と「感染関与人口」の掛け算です。「感染率」を下げるには、マスク・手洗いで減らせます。「新規感染者見逃し率」は検査と隔離の徹底で減らします。「感染関与人口」は外出する人出を減らせば、減ります。こうした取組みは、台湾やオーストラリア、ニュージーランドでは既に実施済で大きな効果をあげています。

なお、「zero コロナ」戦略に対して、ウイルスを完全にゼロにすることは不可能だ、という批判をいただきます。目指すのはほぼゼロで、感染経路追跡が可能となるレベルです。このレベルならば、日常生活は支障なく過ごせます。

振り返れば、今から12年前、新型インフルエンザが大流行しました。このときの自民党麻生内閣はなすすべがありませんでした。感染症流行が収まったのは、政権交代があってからです。このとき、救急車のたらい回しなど医療が崩壊し、大きな社会問題となっていました。医療崩壊から医療を立て直したのは民主党政権です。今回の感染症を収束させて国民の命と暮らしを守るためには、政権交代が必要です。

新型コロナウイルス感染症対策 立憲民主党等と政府の対応

| | | 立憲民主党等 | 政府対応 |
|-------|-------------|----------|---------------------|
| 2020年 | PCR検査拡大 | 3/3 法案 | 対応不十分 |
| | 持続化給付金 | 3/19 提案 | 4/7 決定、5/27 増額 |
| | 雇用調整給付金 | 3/19 提案 | 5/26 決定 |
| | 一人10万円給付 | 4/1 提案 | 4/16 予算組換え |
| | 事業者家賃支援給付金 | 4/28 法案 | 5/27 支給決定 |
| | 学生支援 | 5/11 法案 | 5/19 一時金、5/27 授業料免除 |
| | 特別措置法改正 | 12/2 法案 | 1/22 法案 |
| | 緊急事態宣言(2回目) | 12/18 提案 | 1/7 発令→1/13 追加発令 |
| 2021年 | コロナ医療従事者慰労金 | 1/18 法案 | 未対応 |
| | 困窮者給付金 | 3/1 法案 | 未対応 |
| | 事業者緊急支援 | 3/19 法案 | 未対応 |
| | 緊急事態宣言(3回目) | 3/28 提案 | 4/25 発令 |

【国会活動】総務委員会、財務金融委員会等で質疑・討論



写真：衆議院本会議での討論

通常国会の前半（1～3月）の最も重要な議案は来年度当初予算案で、連日、予算委員会が開催されます。その審議はテレビ（NHK総合）で生中継されますし、ニュースでも取り上げられます。

一方で、予算委員会の裏で財務金融委員会と総務委員会も開会され、税制改正、地方財政計画など予算に関連する審議を行っております。桜井シュウは、積極的に審議に参画しております。

「税は国家なり」と言われます。税制が人々の行動に影響を与え社会を形づくる、という意味です。したがって、我が国の社会・経済が抱える課題は何であるか、その課題を解決するために税制で何ができるのか、ということを考え、社会を良い方向に変えていくことが、国会の責務です。

コロナ禍以前からの我が国の中長期的な課題として、少子化、高齢化、人口減少、経済格差拡大、実質賃金低迷、個人消費低迷、デフレーション、男女不平等などがあげられます。これらが相互に絡んで、バブル経済崩壊以降、我が国の経済は30年に及んで停滞しつづけています。

昭和の終わりごろには、「一億総中流」と言われていた我が国社会が、今や「格差社会」「子どもの貧困」などと言われるようになってしまいました。分厚い中間層を取り戻す。経済格

桜井シュウの質疑・討論（第204回通常国会）

| | |
|----------|------------|
| 1月25日（月） | 総務委員会 |
| 26日（火） | 財務金融委員会 |
| 2月16日（火） | 財務金融委員会 |
| 16日（火） | 総務委員会 |
| 24日（水） | 財務金融委員会 |
| 25日（木） | 総務委員会 |
| 25日（木） | 予算委員会第4分科会 |
| 26日（金） | 財務金融委員会 |
| 3月2日（火） | 財務金融委員会 |
| 2日（火） | 本会議 |
| 5日（金） | 財務金融委員会 |
| 4月8日（木） | 総務委員会 |
| 15日（木） | 総務委員会 |
| 20日（火） | 財務金融委員会 |
| 21日（水） | 経済産業委員会 |
| 23日（金） | 財務金融委員会 |

差是正。これこそが、我が国が取り組むべき課題です。

なお、誤解されないように申し上げますが、頑張った人が大金持ちになる、これは素晴らしいことです。ですが、たくさん稼げるのは世の中が平和で安定しているからであり、儲かった分に応じた負担をお願いすべきです。

特に、グローバル化とイノベーションによって、以前よりも経済格差が拡大しやすい状況になっています。もちろん、グローバル化は世界平和のためにも進めるべきです。イノベーションは人類の幸福のために進めるべきです。ただし、それらの副作用として経済格差の拡大がある、だから経済格差を積極的に縮小させる仕組みを税制に組み込むべきです。

所得再分配機能を強化する税制として、累進制の強化、資産課税の強化、間接税（消費税）から直接税（所得税・法人税）へのシフトを提案しました。

4月の国政選挙（補選・再選挙）で、立憲民主党が3戦全勝!



4月25日に3つの国政選挙が執行され、全ての選挙で立憲民主党の候補者が当選しました。

参議院長野選挙区では、昨年末に羽田雄一郎参議院議員が新型コロナウイルス感染症で急逝しました。立憲民主党公認の羽田次郎候補が、雄一郎議員の遺志を継ぎ、「小さな声に耳を傾けていく」政治の実現を訴え、自民党公認候補に競り勝ちました。

衆院北海道2区では、大臣室で現金を受け取るという昭和を彷彿させる収賄罪で起訴された吉川貴盛元農林水産大臣の議員辞職に伴う補欠選挙でした。自民党が早々に不戦敗を決定し、

「政治とカネ」問題に関する選挙から逃げました。その結果、元職で立憲民主党公認の松木謙公候補が5回目の当選を果たしました。

参議院広島再選挙では、自民党は党本部から河井夫妻への1億5千万円の使途など買収事件について全く説明責任を果たすことなく公認候補者を擁立しました。しかし、「政治とカネ」によって民主政治を蔑ろにする自民党の態度に、有権者の共感が得られるはずもなく、新人で立憲民主党推薦の宮口治子候補が当選しました。

今回の補欠選挙・再選挙は、菅内閣発足以降、初めての国政選挙であり、有権者の重大な審判となりました。一刻も早く「利権政治」から「命と暮らしを守る」政治へと転換すべき、というのが有権者の判断でした。立憲民主党は、これまで国民のための政策を提案してきましたが、今こそ実現するときです。

桜井周 (さくらい しゅう) プロフィール

【学歴】美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、
県立伊丹高、京都大、京都大院修士、
ブラウン大院修士

【職歴】国際協力銀行調査役、弁理士、
伊丹市議会議員(2期)

【資格】弁理士、国会議員政策担当秘書試験合格

【家族】妻、子ども2人、犬(トイプードル♀)

三ツ星議員★★★★とは

議員立法の提案、本会議・委員会での審議、質問主意書などの国会活動を評価され、三ツ星議員として政策評価NPOに表彰されました!

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台2-5-11
松屋ビル2F

TEL ▶ 072-768-9260

FAX ▶ 072-768-9261

e-mail ▶ sakuraishu.office@gmail.com

URL ▶ http://www.sakuraishu.net/



桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけたような場所がありましたらご紹介下さい。

●カンパ

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。

(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んでファックスでお送りください。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶

CP 号外
立憲民主
The Constitutional
Democratic Party of Japan

立憲民主党
立憲民主編集部

〒102-0093
東京都千代田区
平河町2-12-4
ふじビル3F

TEL 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302

兵庫県第6区版